

2023年度 自治労寄附講座

暮らしを支える公的年金の役割

小濱 賢吾

日本年金機構職員労働組合(自治労社会保険関係労働組合連合)

講座の目的

- 公的年金制度について知ろう！
- ねんきん職場で働く労働者と
労働組合の取り組みを知ろう！

1. 公的年金制度とは
2. 20歳になったら
3. 社会的背景
4. ねんきん職場における労働組合の取り組み

説明者の紹介

● 小濱 賢吾 (こはま けんご)

● 三重県松阪市 出身

約20年前の講師

(みなさんと同じくらいの年齢)



● 経歴

- 大学を卒業し、地元の民間企業に就職 事務機器の販売を経験
- その後、退職し社会保険庁(現:日本年金機構職員)に非正規職員として入庁
- 内部登用試験を経て正規職員となる
- 現在は職場を休職し、労働組合の役員として活動をしている

日本年金機構(にっぽんねんきんきこう)について

● 業務内容

国(厚生労働大臣)から委任・委託を受け公的年金の一連の運営業務を担う

● 組織

非公務員型の公法人(特殊法人)

本部、年金事務所
(312か所)

事務センター
(15か所)

● 設立

2010年1月1日(同時に社会保険庁を廃止)



機構のおもな5つの業務



- 適用一年金に加入してもらう仕事
- 徴収—保険料を納付してもらう仕事
- 給付—年金の支払いをする仕事
- 記録管理—年金の記録を管理する仕事
- 相談—相談に応える仕事

1. 公的年金制度とは



slido

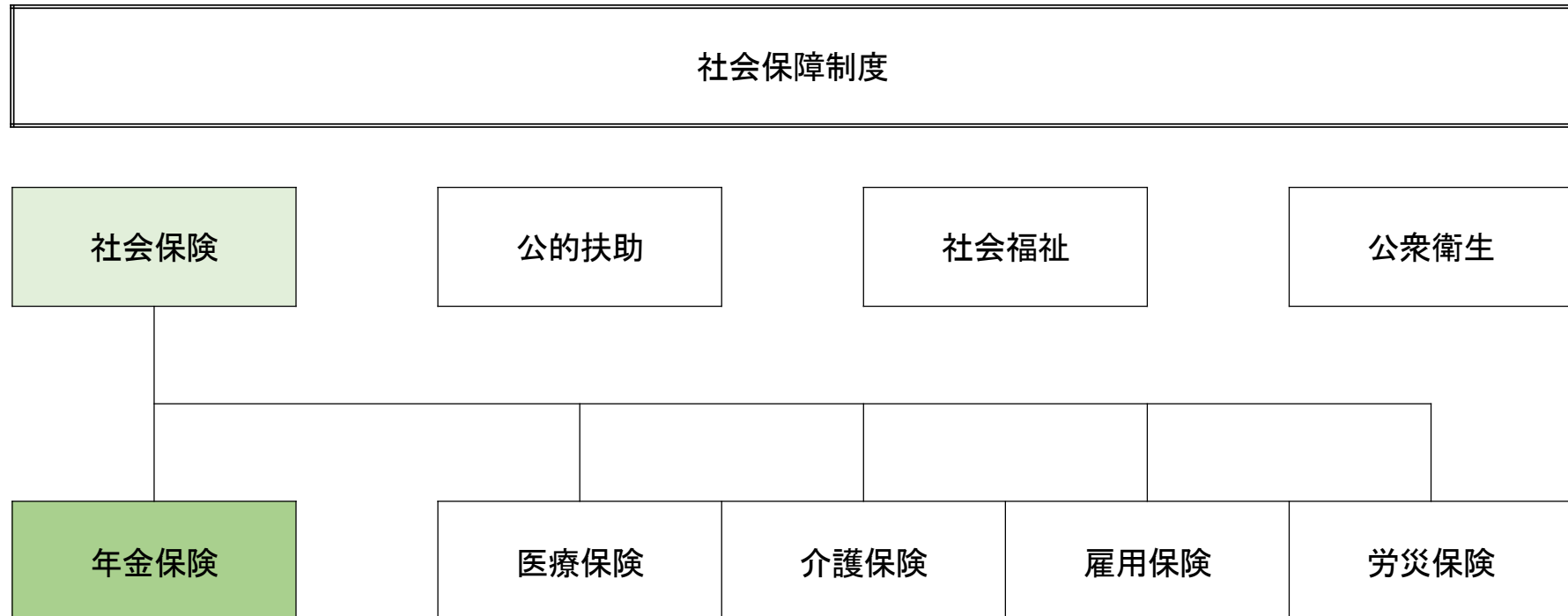


どうなる？わたしたちの年金

① Start presenting to display the poll results on this slide.

公的年金は社会保障制度のひとつ

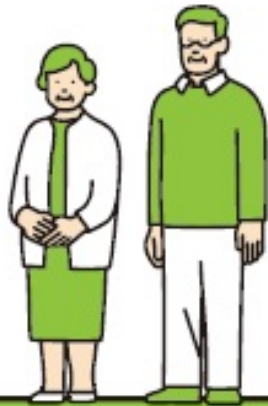
- 社会保障とは、国民が健康で文化的な生活を送ることができるように国が行っている政策のこと



公的年金制度とは

- 年老いたとき、事故や病気で障がいが残ったとき、一家の大黒柱が亡くなったときなど「働いている世代みんなで支えよう」というしくみ

老齢年金



障害年金



遺族年金



みんなで支え合うシステム

- 日本の公的年金制度は、みんなで暮らしを支えあうという「社会保険」の考え方でつくられたシステム

みんなって誰？

日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方に、国民年金への加入義務があります。これを国民皆年金といいます。

どうやって支えるの？

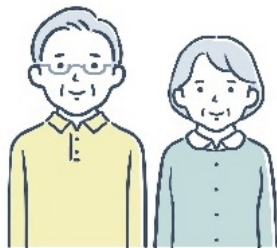
みんなや会社が納める保険料に加え、国も拠出して、受給者の方の暮らしを支えます。

どんなシステム？

原則的には保険料を納めた期間や納付額に応じて年金を受け取ることができます。これを社会保険方式といいます。

世代と世代の支えあい(世代間扶養)

老齢年金
約4,068万人



障害年金
約226万人



遺族年金
約673万人



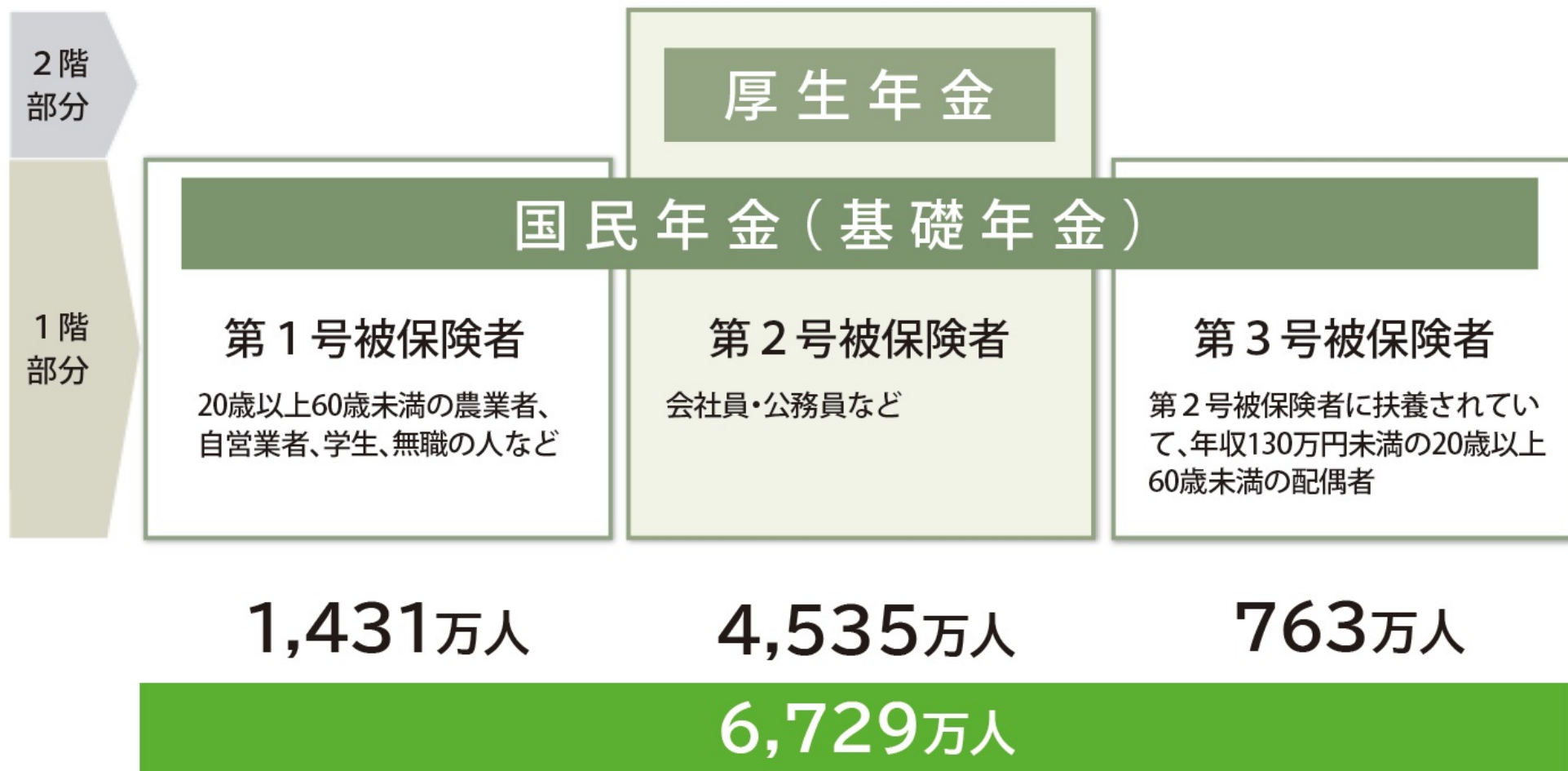
現役世代 約6,756万人(保険料)

世代と世代で
支え合っています



国(税金)

公的年金制度は2階建て構造



2. 20歳になったら

20歳になったら国民年金

- 20歳の誕生日から、おおむね2週間以内に「国民年金加入のお知らせ」が届く

誰が加入するの？

日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方に国民年金への加入が法律で義務づけられています。

保険料はいくら？

国民年金第1号被保険者および任意加入被保険者の1カ月当たりの保険料は16,520円です（2023年度）。

給付の種類は？

公的年金制度には、老齢年金のほか、障害・死亡に対する保障もあるので、若いうちに事故などにあっても、これらの保障が受けられます。

国民年金保険料の納付方法

The image displays three examples of National Pension Insurance Contribution Payment Slips (納付書). The first form is a receipt (領収(納付受託)済通知書) from the National Pension Agency (厚生労働省年金局). It includes fields for the recipient's name, address, and the amount paid (4,000 yen). The second and third forms are receipts (領収(納付受託)控) from a financial institution, showing the same payment details and amount. Each form has a large '4' in a red box, indicating the amount paid. The forms also include a note: '(各月で納付するときに使用)' (Use when paying each month).

● 上記の納付書(払い込み用紙)を使い、金融機関等の窓口で納める方法以外にも…

① 口座振替

口座振替で納めると**手間がなく、納め忘れを防ぐ**ことができます。口座振替の手続きは、お近くの年金事務所または金融機関の窓口で受け付けています。

③ 電子(キャッシュレス)決済

納付書とスマートフォンがあれば、決済アプリを使用した電子(キャッシュレス)決済で**スムーズに納付**できます。対応アプリなどの情報は日本年金機構のホームページをご覧ください。

② クレジットカード納付(継続納付)

クレジットカードにより**定期的に納付**できます。申し込み手続きは、年金事務所では受け付けていません。

④ 電子納付(ペイジー)

インターネットバンキング、モバイルバンキング、テレフォンバンキングなど、**いつでもどこでも気軽に納付**できます。ご利用いただく場合は、利用する金融機関と契約を結ぶ必要があります。

国民年金保険料のおトクな情報

- 前納(ぜんのう)

まとめて前払いすると
保険料が割引に

毎月納付

$16,520\text{円} \times 12\text{ヵ月} = 198,240\text{円}$

1年分前納現金納付

$198,240\text{円} - 3,520\text{円} = 194,720\text{円}$

割引!

1年分前納口座振替

$198,240\text{円} - 4,150\text{円} = 194,090\text{円}$

さらに割引!

- 付加保険料


毎月の保険料に+400円 老齢基礎年金が増額に

- 保険料全額が「社会保険料控除」の対象

税額の負担を軽減する仕組み

国民年金保険料を納めることが難しい場合は…

- 経済的に困難な場合は、保険料の納付が免除または猶予される制度がある

	学生納付特例	納付猶予	全額免除	一部免除
	<p>在学中の保険料納付が<u>猶予</u>されます</p> 	<p>50歳未満の学生以外の方の保険料納付が<u>猶予</u>されます</p>	<p>保険料の全額が<u>免除</u>されます</p>	<p>保険料の一部が<u>免除</u>されます</p>
保険料	猶予 (待ちます)	猶予 (待ちます)	免除 (納付不要)	一部免除 一部納付
資格期間	○ 算入される	○ 算入される	○ 算入される	○ 算入される
受給額	× 反映しない	× 反映しない	▲ 少なくなる	▲ 少なくなる

※一部納付済みの場合

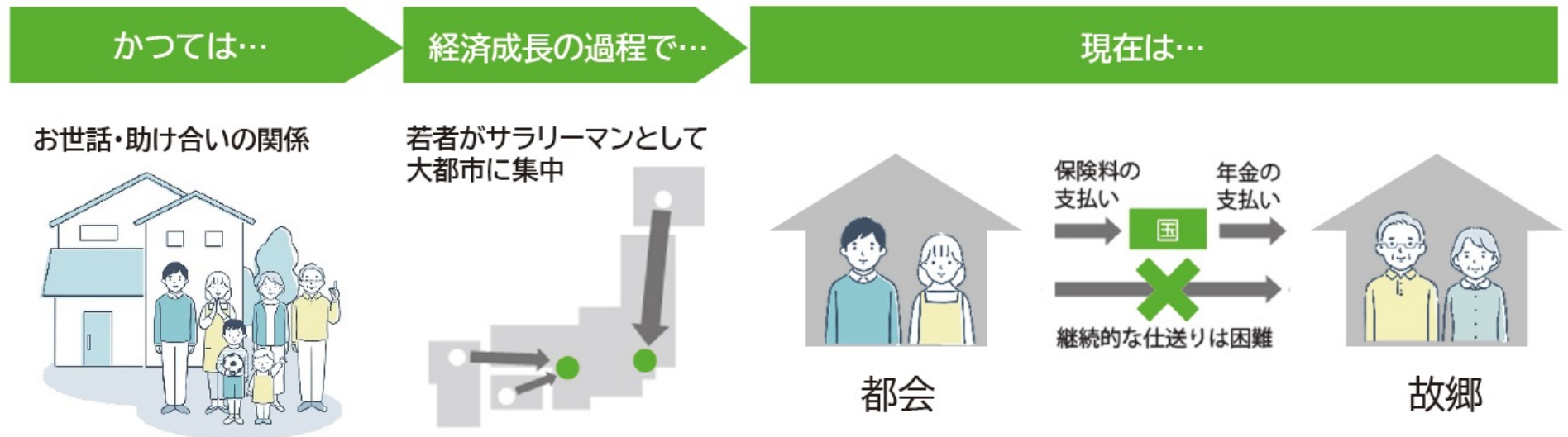
- 10年以内の免除期間であれば追納 (ついのう・あとから納めること) ができる

3. 社会的背景

The background features a series of overlapping, wavy, semi-transparent shapes. A prominent grey shape curves across the top right. Below it, several shades of blue (from light to dark) form a layered, undulating pattern that fills the lower two-thirds of the page.

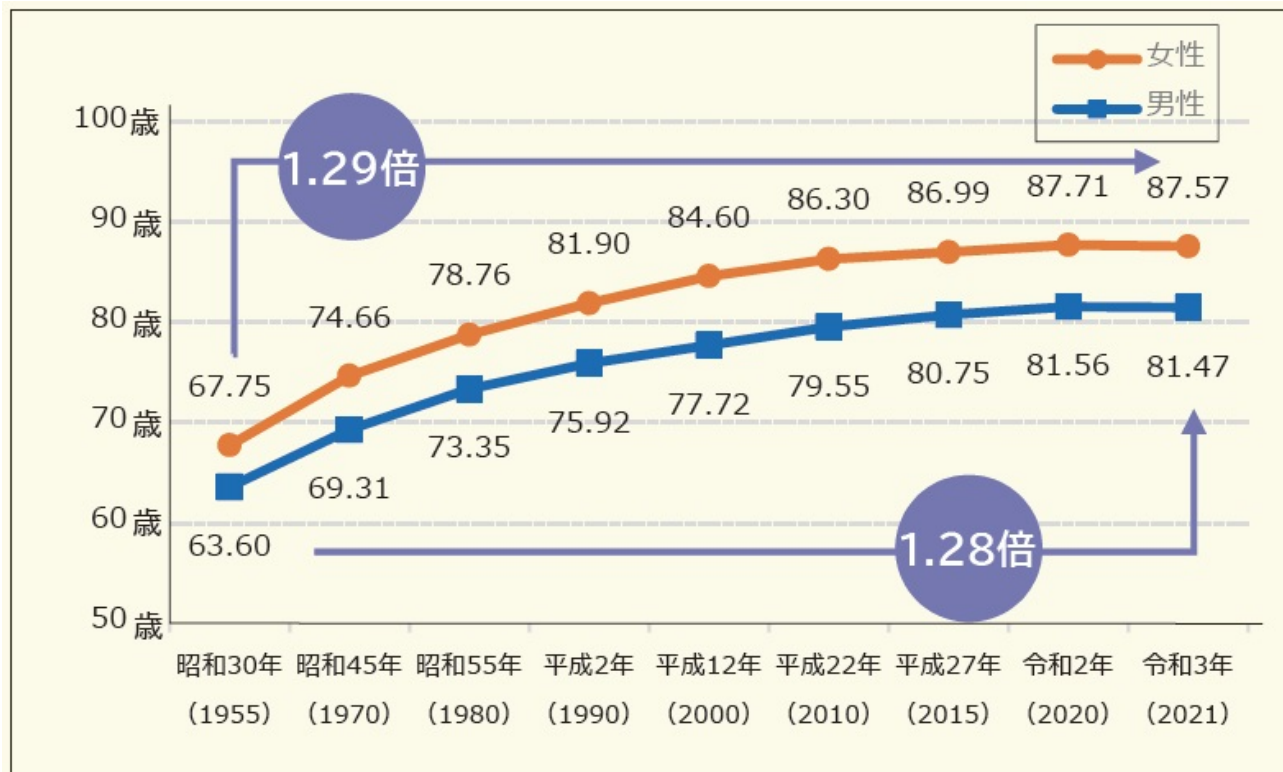
公的年金制度が果たす役割

● 少子化・核家族化の進行



● 経済変動や自分の寿命を予測することは困難

平均寿命と65歳からの平均余命



【出典】令和2(2020)年以前:完全生命表
令和3(2021)年:簡易生命表

- **男性** 20.05年
→ 約 85 歳
- **女性** 24.91年
→ 約 90 歳



老後、暮らしていくためにお金はいくら必要？（65歳から20年生きた場合）

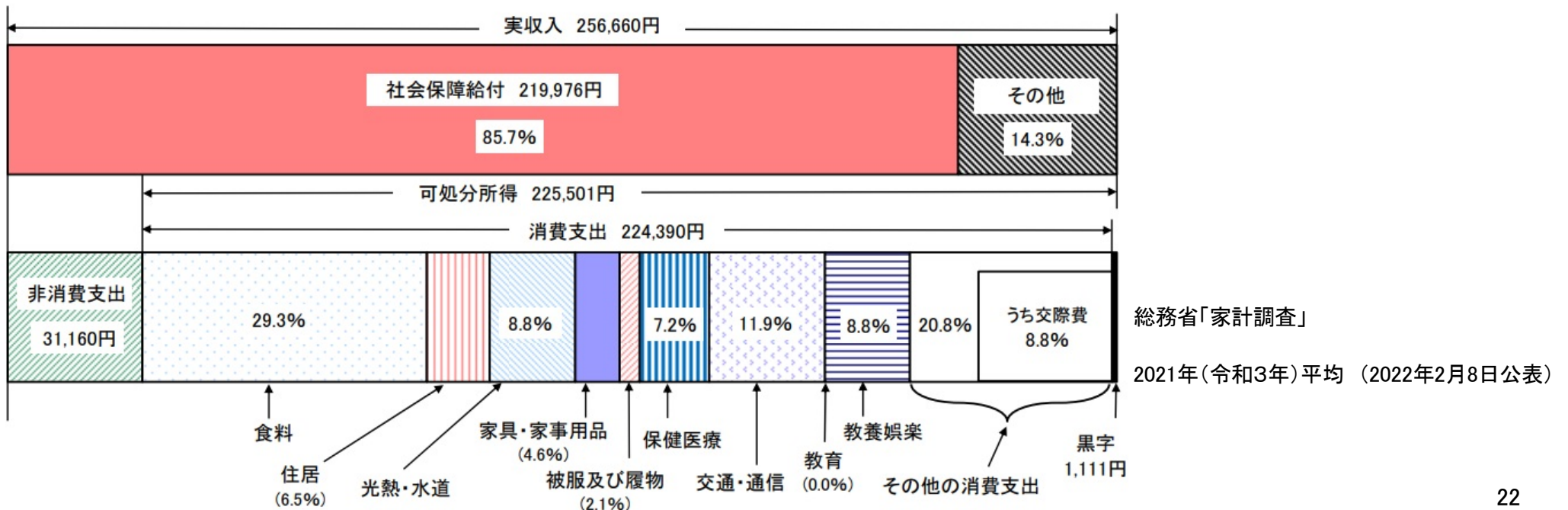
老後に必要な生活費

65歳以上夫婦の生活費 1か月の総額 約〇〇万円

12か月×20年(65歳男性平均余命)→ 約〇〇〇〇万円

- 安定的な収入源として「年金」が大切

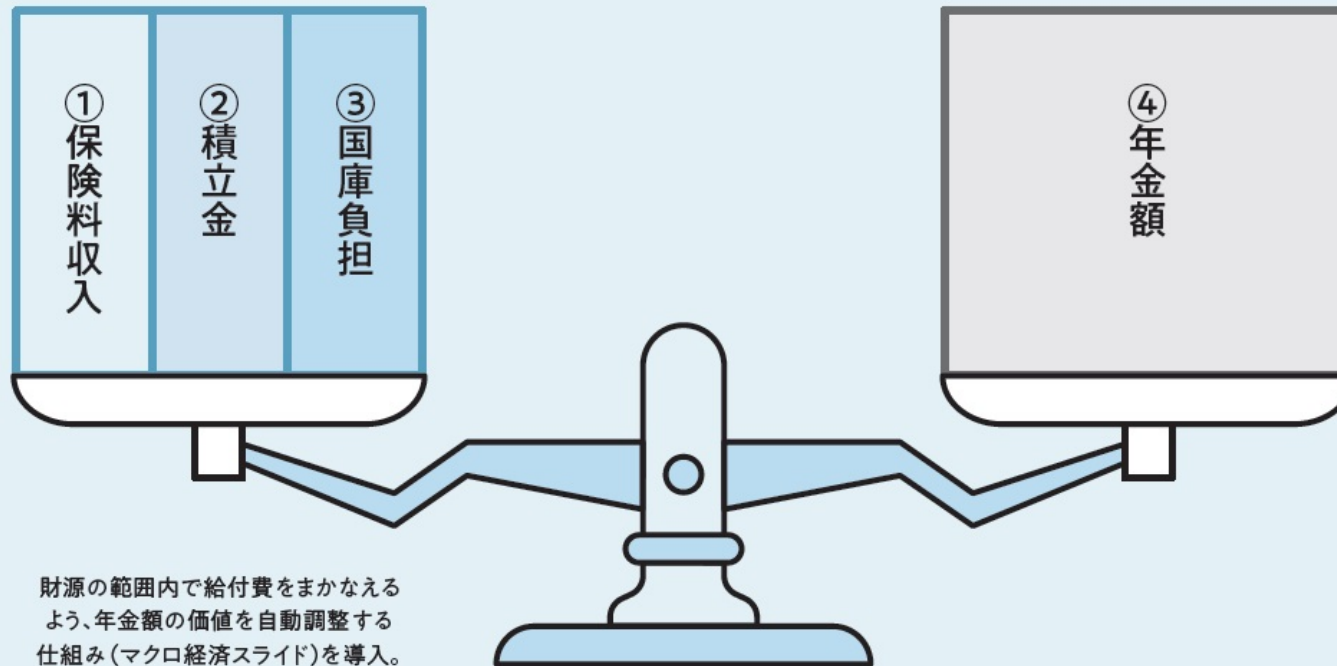
65歳以上の夫婦のみの無職世帯(夫婦高齢者無職世帯)の家計収支 -2020年-



公的年金の持続性

- ①将来の負担(保険料)の上限設定
- ②積立金の活用
- ③基礎年金における
国庫負担割合の引き上げ
- ④財源の範囲内での
給付水準の自動調整

- 長期的な収入と支出の
バランスを取る
- 定期的に年金の
財政状況をチェックする

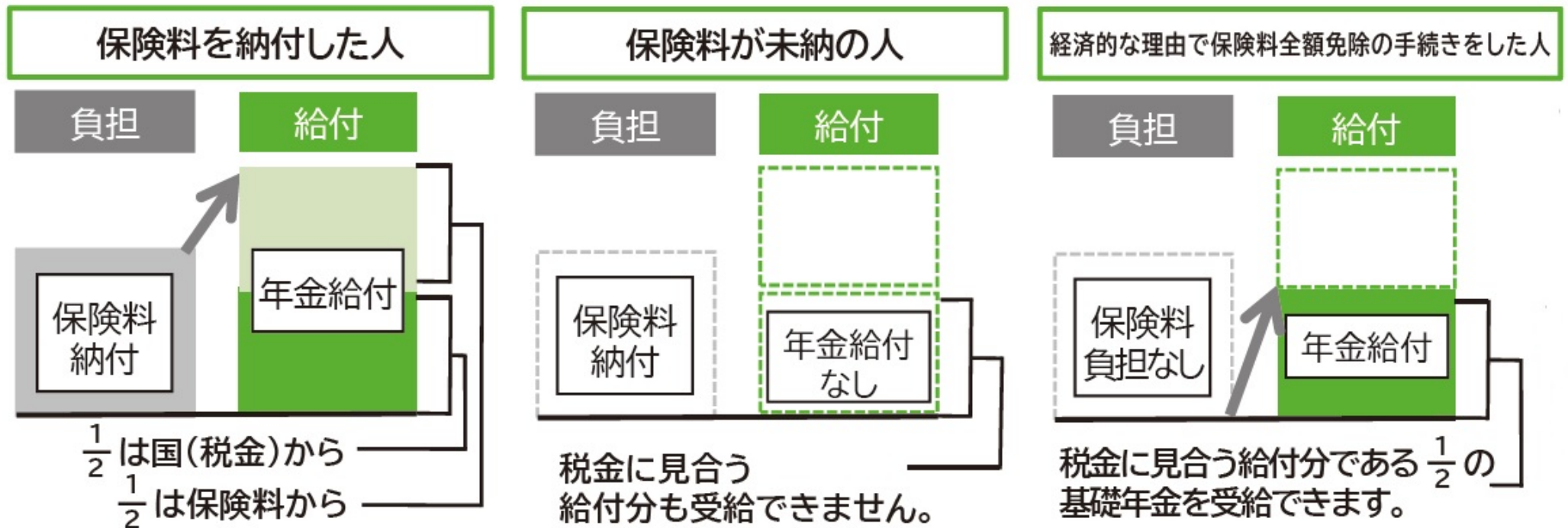




年金の支払いなどに充てられなかったお金は年金積立金となります。どこが管理している？

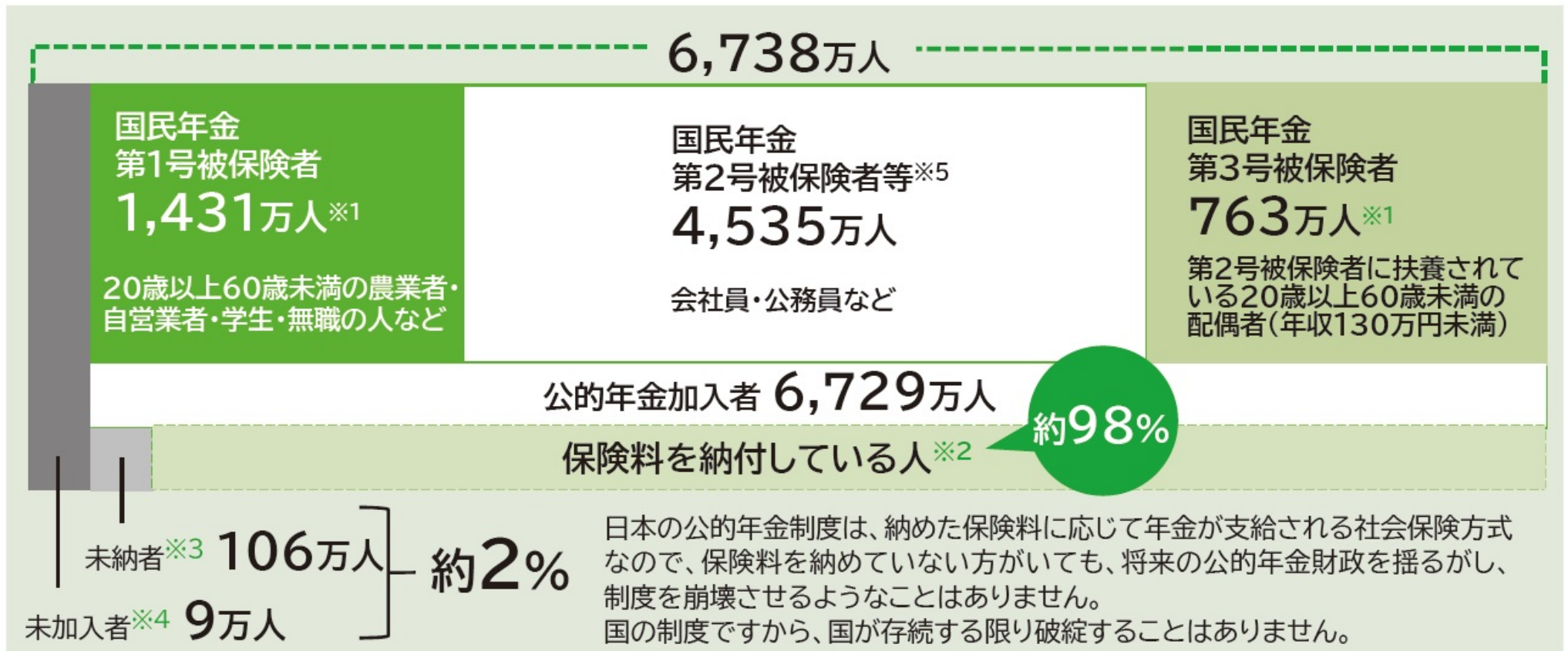
公的年金の負担と給付

- 負担と給付のさまざまなケース(国民年金)



年金保険料の納付状況

- 公的年金加入者全体で約98%が保険料を納付



4. **ねんきん職場における労働組合の取り組み**

ねんきん職場の現状

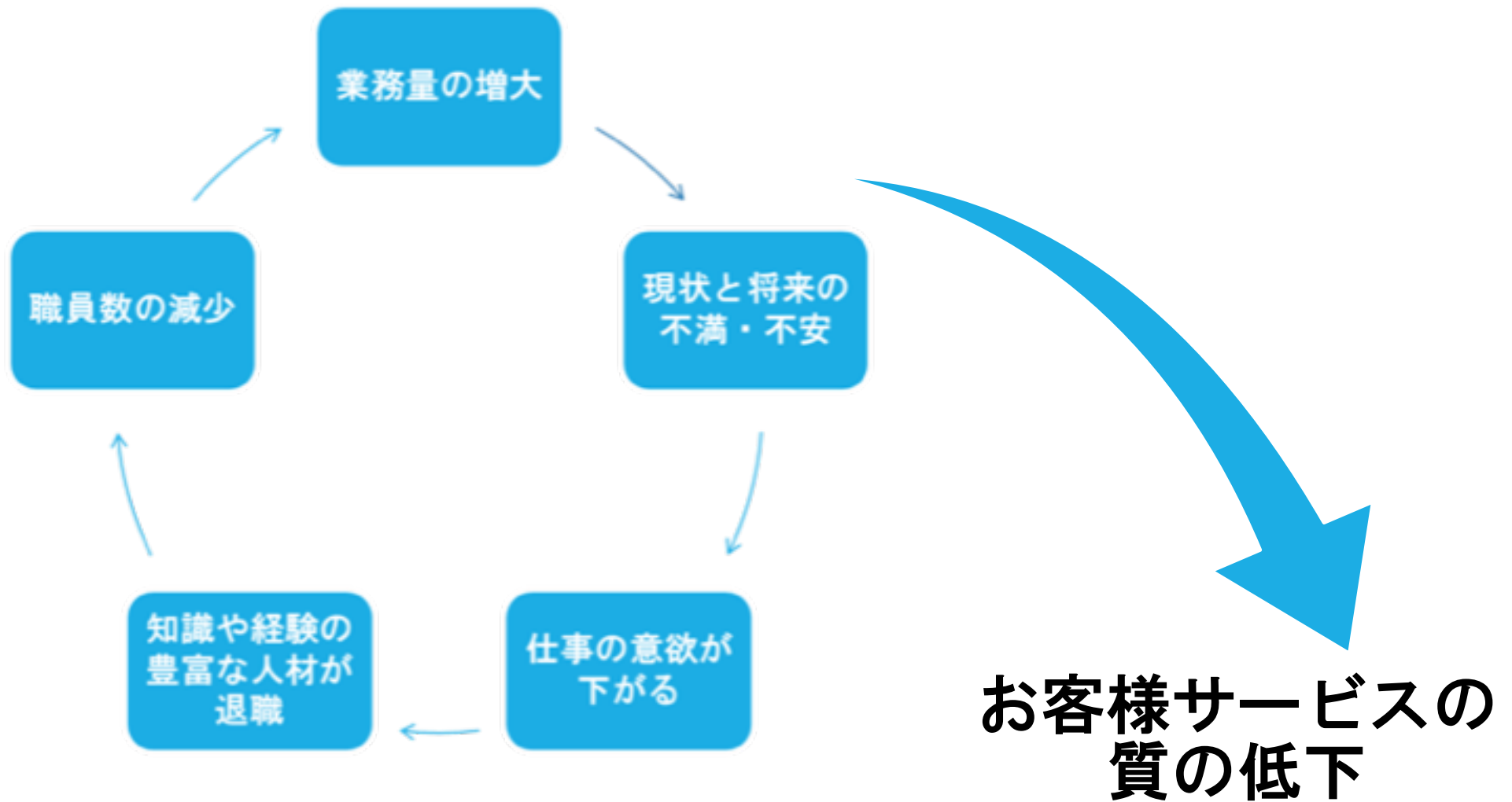
- 窓口や電話によるお客様対応
- 届書・申請書の審査、事務処理
- 年金制度改正への対応
- 業務改革・組織改編



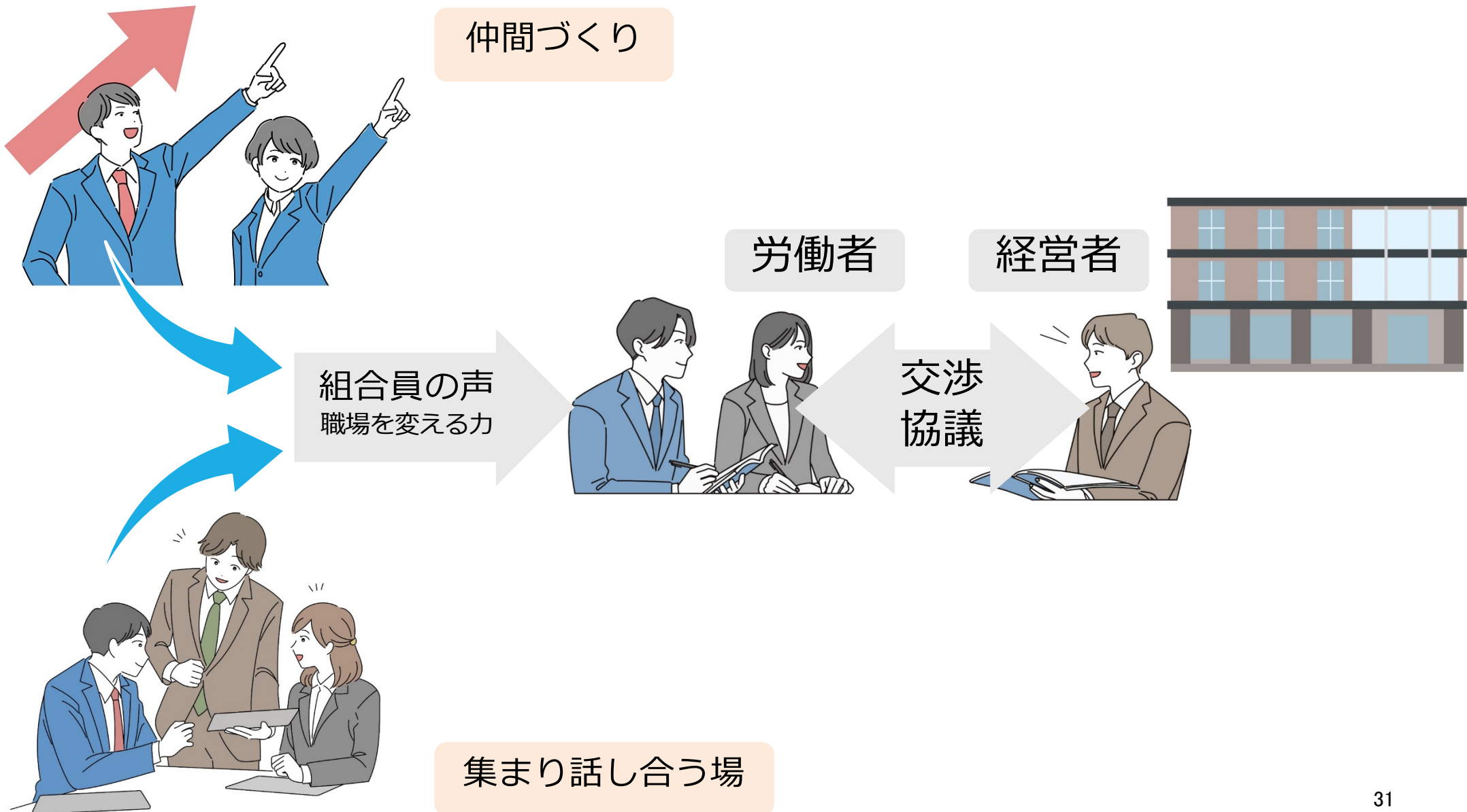
人員体制と課題

- 国により正規職員数の上限が決められている
(10,880人)
- 正規職員の人員や相談窓口となる拠点(年金事務所)の不足
- 約11,000人の契約職員(非正規職員)が働く
- 契約職員の中には正規と同様の役割や責任を持っている実態もある
- 同じ業務内容、勤務時間にも関わらず、賃金や休暇などに格差

働く環境が機構にあたる影響



「仲間づくり」と「集まり話し合う場」をつくる



声をあげたことで職場が変わったこと

- 年次有給休暇 時間単位の取得が可能に
- ライフサポート休暇（連続休暇取得制度）の導入
- 病気休暇の有給化
- 正規職員登用制度の導入
- 有期雇用職員の無期化
 - 通算5年経過で全員無期転換可能
- 契約職員の一時的金（ボーナス）支給実現
 - 支給月数増
- 契約職員の賃金引き上げ など…

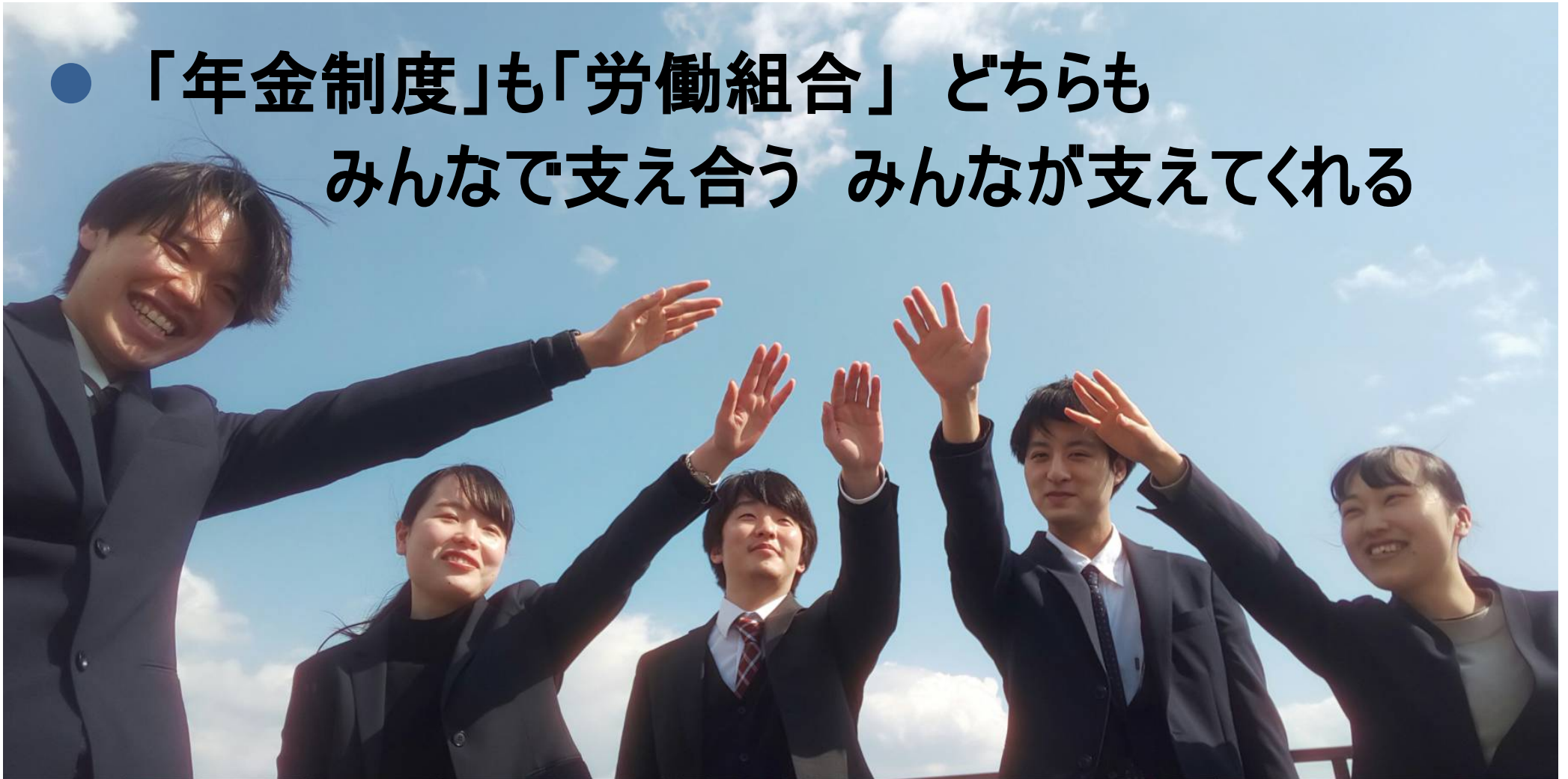
労働組合のさまざまな取り組み

- 組合員一人ひとりの相談に応じる
- 働きやすい職場環境づくりにむけた職場内チェック
- 安心して働き続けられるよう労働条件の向上に取り組む
- 学習会や交流会、レクリエーションの開催
- 業務を通じて、社会保障制度の拡充に取り組む
- 「共済制度」や「物資あっせん」で組合員をサポート
- ねんきん職場だけでなく広範な働く仲間と連帯した

社会的活動

さいごに…

- 「年金制度」も「労働組合」 どちらも
みんなで支え合う みんなが支えてくれる



【参考】講義にあたって参考とした資料

- ① 「知っておきたい年金のはなし」
(厚生労働省・日本年金機構)



- ② 「アニュアルレポート2021」
(日本年金機構)



- いずれも、日本年金機構のホームページから閲覧・DLができます。
 - ① トップページ＞年金の制度・手続き＞年金について学ぼう＞知っておきたい年金のはなし
 - ② トップページ＞日本年金機構＞日本年金機構の取り組み＞アニュアルレポート(年次報告)